

筑前剣道部だより

2022年7月号

-思無邪- NO.6



玉竜旗までカウントダウン！！最後の戦いが始まる！！やるぞ、やるぞ、やるぞ！！

ついに玉竜旗！

玉竜旗まで残り22日となった。それに向け、7月の3日に玉竜旗の壮行会・激励会が開催され、多くの方からの応援を受け取った。10時からの稽古には20名を超える先輩・先生方が参加して下さり、生徒たちにバシと指導をして頂いた。熱気があふれ、体育館の温度は、体感で40度は超えていたのではなからうか。それでも、誰一人休むことなく、有意義な時間を過ごすことができた。



参加者一覧 O・B・O・G

- 若松 猛 様 (第1期生 O・B会会長)
 - 木龍 秀孝 様 (第2期生 O・B会副会長)
 - 山下 忠泰 様 (第2期生)
 - 三島 茂之 様 (第3期生)
 - 小林 貴博 様 (第3期生)
 - 杉野 正裕 様 (第4期生 O・B会事務局長)
 - 佐藤 修一 様 (第4期生)
 - 平川 忠久 様 (第9期生)
 - 徳重 みづき様 (第32期生)
 - 林 美紀 様 (第32期生)
 - 末松 朋夏 様 (第33期生)
 - 杉野 正虎 様 (第38期生)
 - 洲上 麻衣 様 (第38期生)
 - 高山 幹斗 様 (第39期生)
 - 國友 優吾 様 (第39期生)
 - 袈裟丸 湧太郎様 (第40期生)
 - 岡野 虎太郎様 (第40期生)
 - 石井 達徳 様 (第40期生)
 - 樋口 謙 様 (第3期生 O・B会副会長)
- 参加者 保護者・来客
- 徳重 辰男 様 (周船寺少年剣道指導者兼第32期卒業生保護者)
 - 福井 清次 様 (元筑前高校監督兼41期生保護者)
 - 末松 稔 様 (高取中剣道部顧問兼41期生保護者)
 - 本多 他一 様 (元岡修心剣友会指導者兼43期生保護者)
 - 中村 寿則 様 (元岡修心剣友会指導者兼43期生保護者)
 - 石井 孝徳 様 (40期卒業生・43期生保護者)
 - 永尾 正和 様 (42期生保護者)
 - 國友 利里 様 (39期卒業生・43期生保護者)
 - 高山 佐代子様 (39期生保護者)
 - 田中 悦子 様 (41期生保護者)
 - 高橋 美保 様 (41期生保護者)
 - 角 貴子 様 (42期生保護者)
 - 清水 陽子 様 (42期生保護者)
 - 谷口 由美香様 (43期生保護者)
 - 三島 葉月 様 (周船寺少年剣道 5年生)
 - 横川 佳子 様 (佐藤様ご友人)
 - 徳重 みつる・勇輝様 (32期生保護者・夫)

【玉竜旗大会に向けて】

杉野 正裕

経歴 筑前高校剣道部4期生主将・同窓会事務局長
周船寺小↓ 元岡中↓ 筑前高校↓ 福岡大
現 福岡市消防局(城南消防署警備課長)
教士七段 周船寺少年剣道教室 指導員

経歴談から言えば、【思無邪】の部訓のもと「すべてを出し切れ」「迷わず打ち切れ」この言葉に尽きるのでないでしょうか。

剣道の四戒【驚、懼、疑、惑】を如何に払拭し、「こごだつ」と思った瞬間の一刀両断する勇氣と決断が大切である。今までやってきたことを信じ、自分を信じ、仲間を信じ、最後まで勝つことへの執念を忘れず、決して諦めないこと。

高校3年生にとっては、玉竜旗が高校生最後の大会となります。残すところ僅か3週間あまり。大会に出場する選手は期待と不安、それに緊張感もあると思います。日頃の白水先生・大野先生の指導をはじめ、これまで皆さんを指導していただいた各道場の指導者、あるいは中学校の恩師、そしてこれまで支えていただいた保護者への感謝の気持ちを忘れず、悔いが残らないよう全力で玉竜旗に臨んでもらいたい。

私の高校時代の玉竜旗の思い出は、昭和58年度において3期生を中心に八代東高校(優勝校・熊本県)との熱戦で本気で応援し、先輩たちの勇士に感銘を受けたこと。昭和60年度は初戦を突破し2回戦で東洋大姫路高校(近畿NO.1・シード校)との対戦では、折角チームメイトに大将戦まで繋いでもらったにもかかわらず、最後は私が力負けし、泣き崩れたことは今でも鮮明に覚えている。

私にとって最初で最後となったこの試合は、得意な面技で惜しかった技を一本に出来なかった悔しさ、共に苦しい稽古に耐えてきた仲間や応援してくださったO・Bの先輩をはじめ保護者の方々に對する申し訳のなさ、白水清道先生(初代顧問)との愛のある地獄の稽古(1時間くらい神棚のどこから入口外まで突きまくられるなど)、試合巧者の先輩たちと何でもありの円陣(円の中から出られない掛かり稽古、時には30本くらいの竹を束ねた竹刀で打突されるなど)、年2回行わ

れる地獄の合宿に耐えてきたことなど、色々なことが走馬灯のように私の頭の中を駆け巡りました。高校を卒業した昭和61年度は、5期生を中心に最終日まで勝ち残り、三養基高校(優勝校)相手に善戦、先輩たちの逞しい姿に誇らしさを感じました。

さて、時は過ぎ、平成22年に筑前高校剣道の発展を目的にO・B会(正式名称・福岡県立筑前高校剣道部同窓会)を設立。1期生の若松猛会長以下、年2回(夏・1月3日)の稽古会を恒例行事として地道ではあるが活動を継続している。令和4年度は5月・6月の平日に稽古会を開催し、3年ぶりの玉竜旗出場に向け、微力ながら筑前高校剣道部の盛り上げの一助になればと思っている。

玉竜旗まであと僅か、最後まで諦めないこと
チャンスをつかめる人は、上手いかない時こそ「ありがたい」と感謝できる人

【才能 + 運 + 努力 × 感謝力】

これすなわち成功の方程式！

「言葉」が「意識」を変え

「意識」が「行動」を変え

「行動」が「結果」を変える。

最後に勝つのは、最後まで手を抜かなかった人、最後まで甘えなかった人、最後までチームや周りの人のために頑張ろうと思えた人
私の座右の銘「自分の夢のため 明日のために 今日を創ろう」

自分で、自分たちで新たな筑前高校剣道部の歴史を創って欲しい。チャンスをつかみ、運をつかみ、最後は勝負の神様にご褒美をくれることを信じ

「頑張れ筑前高校剣道部男女、健闘を祈る！」



昔なつかし
あの頃の写真